

I. 課題名 海沿いに建つホテルの客室のインテリア

II. 設計条件

- 計画目的
 

海を望む敷地に建つホテルにおいて、ヴィラ（一戸建ての客室棟）の客室のインテリアを計画する。客室は、波の音や夕景に日常を忘れ、心地よい時を過ごすことができるような空間を演出する。
- 周辺状況及び建築物の概要(図-1~3)
  - 周辺状況
    - 敷地は、海に面した郊外の閑静な別荘地にある。
  - 建築物の概要
    - 構造、階数——鉄筋コンクリート造、平家建て
- ホテルの概要
  - レセプション棟は別にあり、敷地内に複数のヴィラの客室がある。
  - 各客室棟は、1組（定員6名）のグループ客が宿泊する。
  - 各客室棟にダイニングキッチンがあり、調理や食事を楽しむことができる。
- 設計対象範囲(図-1~3)
  - 設計対象範囲は、平家部分（床面積は160m<sup>2</sup>）及びテラス（床面積は60m<sup>2</sup>程度）である。
  - 主な出入口は、道路側に設ける。
  - 所要スペースは、下表のとおりとする。

所要スペース	特記事項
エントランス	・10m <sup>2</sup> 程度とする。 ・シューズクローク、ベンチを設ける。
リビング ダイニング キッチン	・ソファ6席を設ける。 ・アイランドキッチン、6人用テーブルと椅子を設ける。 ・テラスに面し、一体的にも使えるように配慮する。
テラス	・「テラスを自由に設計できる範囲」内に、60m <sup>2</sup> 程度のテラスを設ける。 ・バーベキュー等を楽しむスペースとする。 ・バーベキューコンロ、シンクを設ける。 ・6人用テーブルと椅子を設ける。 ・ソファ6席を設ける。 ・火を囲む場（ファイヤープレイス）を設ける。
ベッドルーム1 (定員4名)	・55m <sup>2</sup> 程度とする。 ・海側に面して配置し、浴室から海が見えるようにする。 ・W1,200mmのベッドを2台設ける。 ・W1,000mmのベッドを2台設ける。 ・ラウンジチェア2人分、ラウンジテーブルを設ける。 ・クローゼットを設ける。 ・洗面スペース、浴室、トイレを設ける。 ・浴室には、直径1,800mmの気泡風呂とシャワーブースを設ける。
ベッドルーム2 (定員2名)	・30m <sup>2</sup> 程度とする。 ・W1,200mmのベッドを2台設ける。 ・クローゼットを設ける。 ・洗面スペース、浴室、トイレを設ける。
共用トイレ・洗面	・リビングダイニングキッチンからトイレの出入口が見えないように配慮する。
その他必要と思われるスペース・家具は、適宜設けてもよい。	

- (4) 床、壁等の設計条件は、下表のとおりとする。

部 位	特記事項
床	・基準FLは、スラブ面から+50mmの位置である。 ・床レベルは、基準FL以上の高さの位置に、設計対象範囲内で適宜設定できる。 ・仕上材は自由に設定できる。
柱及び梁	・解体・撤去はできない。その位置は、図-2、3に示すとおりである。
壁等	・図-2、3に示す「壁又は開口部を設定する範囲」内の任意の位置に、壁又は開口部を設ける。 ・間仕切壁は適宜設けることができる。
天井	・適宜設けることができる。

- (5) 空調・換気設備、給排水衛生設備及び電気設備は、自由に設定できるものとする。

III. 要求図書

- (1) 答案用紙〔1〕、〔2〕の所定の位置に、下表の要求図書を完成させる。

要求図書	特記事項
答案用紙〔1〕 平面図兼 家具配置図 (縮尺1/50)	・主要な寸法を記入する。 ・所要スペース名を記入する。 ・家具、器具等の配置を記入する。 ・床、壁及び天井の仕上げを記入する。 ・天井高及び床レベルを記入する。(基準FLを±0とする。)
答案用紙〔2〕 設計主旨	・計画上工夫した点を説明する。
透視図	・設計主旨をよく表している部分を描く。 ・家具、照明器具及び人物を描く。 ・大きさは、W300mm以上、H200mm以上とする。 ・彩色する。
スケッチ	・アイランドキッチンまわりを描く。 ・主要な寸法及び仕上げを記入する。

- (2) 鉛筆、色鉛筆、製図ペン又はマーカーのいずれを用いてもよい。  
 (3) 図面は、フリーハンドでもよい。  
 (4) 寸法単位は、mmとする。

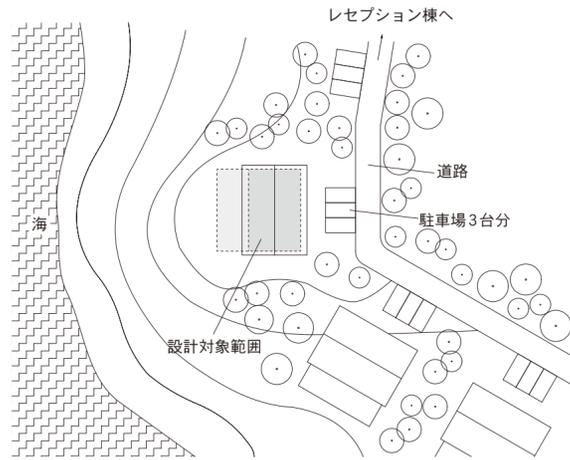


図-1 配置図 縮尺1/1000

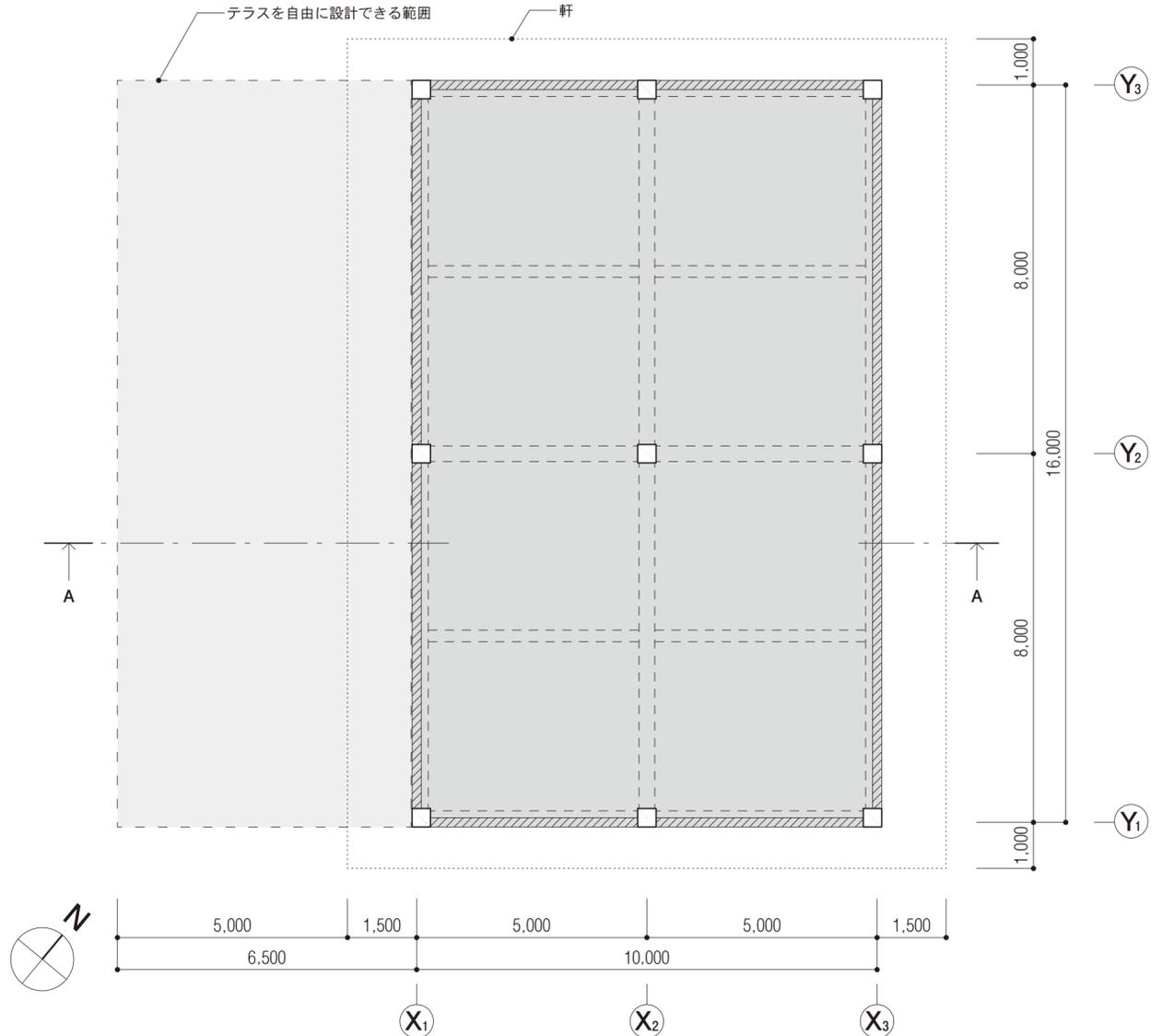


図-2 平面図 縮尺1/100 (下書用)

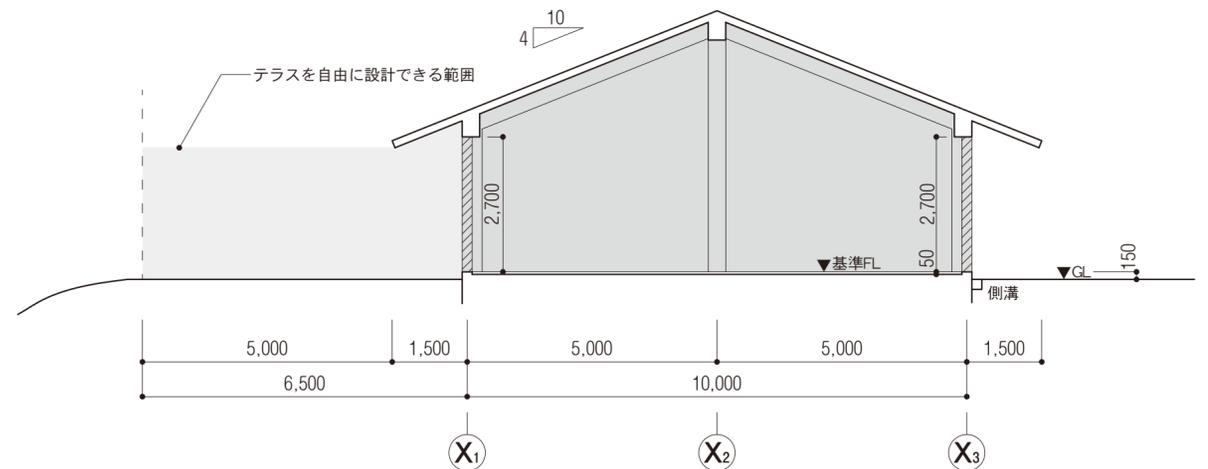


図-3 A-A 断面図 縮尺1/100

